



報道関係者各位

「高級なビールを、東京ミッドタウンで」 3月13日前夜祭は、プレス無料ご招待日

ビール職人たちの“こだわり”が詰まった“グラン・ビエール”
東京ミッドタウンで、「セレブなビール」の試飲エキジビションを開催。

日本地ビール協会(本部・兵庫県芦屋市)は、来る2009年3月14日(土)と15日(日)の2日間、東京ミッドタウン(東京・六本木)のホールにおいて、高級クラフトビールばかりを集めて試飲エキジビション(展示試飲会)を開催する。

ここ数年来、ビールの消費は減少の一途をたどってきた。しかしながら個別に見ると、価格の高いプレミアムビールやベルギービール、さらに地ビールなどの消費は、徐々にではあるが着実に増え続けている。なかでも地ビールの出荷量は、日本地ビール協会の試算によると14,700KL(2003年)から28,800KL(2008年)へと大幅な増加が見込まれるという。市場規模に換算して、この5年間で115億5500万円から328億9000万円へと2.1倍も拡大する予想だ。

地ビールメーカーの多くは、そうした嗜好の変化を受け止め、本格的に賞味飲料に特化したビールを造り始めた。質の高い原料を厳選し高度な醸造技術を駆使するほか、熟成にも通常より長い日数をかけるため量産が難しい。そのため販売価格が多少高くなるが、「セレブなビール」として舌の肥えた消費者の間で人気がたかまりつつある。

日本地ビール協会が2009年3月に東京ミッドタウンで開催する高級ビールの展示試飲会は、本格的な賞味飲料として特別醸造された「セレブなビール」を一堂に集めて紹介するものだ。テーマは「グランド・ビエール」(偉大なるビール)。試飲できるビール銘柄は60種類、参加ビール会社は30社を予定。ワインと同じ感覚で味わってもらうために、特別にデザインした香りが強く立ち上る試飲グラス(50ml入り)を来場者全員に配り、東京ミッドタウン内の有名フードショップとタイアップして「セレブなビール」に合う料理を会場内に多量用意する。入場料は1人5,500円。入場料で全銘柄を試飲できるが、料理は有料(一皿700円程度)となっている。会場全体のデザインもセレブ・カラーのコバルト・ブルーで統一する。

主催の日本地ビール協会として、ビールの好きな人にはもちろん、これまであまりビールに関心のなかった人々にも「“目から鱗”の満足を期待してもらえははず」と自負している。

- 【イベント名称】 グラン・ビエール 正式名称 Salon du Grande Bière
【日時】 3月13日(金) 18:00~20:30 (ラストオーダー 20:15)前夜祭
3月14日(土) 14:00~18:30 (ラストオーダー 18:15)
3月15日(日) 11:30~16:00 (ラストオーダー 15:45)
【会場】 東京ミッドタウン ミッドタウンホール
【入場料】 前売券 5,000円 / 当日券 5,500円 (前夜祭は前売券3,000円)
【前売券】 当協会、チケットぴあ、ファミリーマート、サンクス、ローソン、e-plus 他で発売中
【出展ビール】 30社60銘柄(予定)
【主催】 日本地ビール協会 グラン・ビエール実行委員会

本件に関するお問い合わせ：日本地ビール協会 担当 小田良司 (090-3488-7000)
Tel:0797-34-7751 Fax:0797-34-7752 659-0068 芦屋市業平町8-14-002
HP: <http://www.beertaster.org> e-mail: mail@beertaster.org

